



被害状況の把握

郡内を巡回するとともに、被害発生や目撃情報の通報を受けて出動し、被害状況の確認、加害鳥獣と侵入経路の特定、今後の対策を指導。



捕獲技術向上

有害鳥獣捕獲用檻の近くにセンサーカメラを設置して、イノシシの行動状況を把握し、効果的な捕獲方法等を検討。



侵入防止対策効果向上

現地踏査により柵の効果が発揮できる位置を指導するとともに、既設の柵については維持管理を指導。



啓発活動

黒坂小学校で、ゲームを交えながら野生鳥獣への理解を深める環境教育ワークショップを6/17に開催。



新たな鳥獣の対応

昨年からの群れで侵入し被害を発生させているサルに対して正しい知識をもつていただくため、被害発生地域で研修会を8/7に開催。



行動調査

センサーカメラを設置し、生息しているイノシシやシカ等加害鳥獣の行動を調査。

研修活動

鳥獣被害対策セミナー

2019年3月22日(日)

入場無料

2019年3月22日(日)
14:00~19:00(最終受付18:30)
日南町総合公民館1F(日南町)
阿部 善夫
株式会社「山と自然の環境センター」

①イノシシ・ニホンジカ・ニホンリスの特性と被害の概要・予防・対策
②イノシシの捕獲(罠の活用)について
③イノシシの捕獲(罠の活用)について
④質疑応答

鳥獣被害状況、対策等について広く住民等へ啓発することを目的としてセミナーを開催。



狩猟者の確保

狩猟免許

実施隊3名が新たに狩猟免許を取得。

日野郡鳥獣被害対策協議会 実施隊の活動紹介

—鳥獣被害対策—
この1年—

日野郡3町と関係団体等が連携し、「効率的かつ効果的な防止対策等の実施」と、「狩猟者の確保・育成」を目的として設置された日野郡鳥獣被害対策協議会の実施隊は、平成26年4月から4名(チーフ1名、隊員3名)で活動を開始され、もうじき1年が経過しようとしているところです。

このような取組は全国的にも事例が少なく、手探りの状態でスタートしました。本年度の活動をもとに、これからの活動が一層期待されるということです。

問 | 日野振興局 農業振興室 電話:0859-72-2005 F A X :0859-72-2011
日野郡鳥獣被害対策協議会実施隊 電話:0859-72-1399 ブログ:http://blog.zige.jp/hino-jugai/

近年、山林作業の現場にも女性の姿が見られるようになってきました。林業も機械化が進み、作業が安全にできるようになったことありますが、環境問題に興味を持った女性たちが、自然との関わりを通し、林業に目を向け始めたこともあるようです。

日野町の鳥取日野森林組合にも、若い女性作業員の姿があります。

「大学の農学部で学び、自然に関わりたいたいという気持ちが膨らんで山が好きになった。」という遠藤祐子さん。

インターネットで鳥取日野森林組合の求人広告を見つけて応募し、平成25年4月に採用されました。

現在は主に材の積み込みとフォワーダ運搬を行い、自信がついてきたところ。

「山の作業はチーム戦なので、次の工程の作業をする人たちのことを考えながら、自分の役割を果たすことが大切。」と話します。

「今生きている人たち、そして100年後の人たちに喜んでもらえるような山を作りたい。」と語る彼女。そのために、「技術的にも人間的にも雲の上の人たち」と尊敬する諸先輩の背中を追いながら、腕を磨いている最中です。

これから林業の世界に携わる人たちに向けて「山は楽しくも厳しい。山仕事に興味がある人にはどんどん来て欲しいが、危険と背中合わせでもあるという覚悟は必要。一方で、山で作業していると景色はいいし、先輩方は優しいし、安全作業を心がけていれば楽しい職場。」と話す遠藤さんは、ひとつひとつの作業と真剣に向き合い、きびきびと動く姿が印象的でした。

山
で
働
く

林業女子



鳥取日野森林組合
Endou Yuko
遠藤祐子さん



フォワーダを運転する遠藤さん

問 | 日野振興局 農林業振興課 電話:0859-72-2018 FAX:0859-72-2125